

永住許可に関するガイドライン改定案に係る意見募集について

令和 8 年 8 月 4 日
出入国在留管理庁

出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）第 22 条において、永住許可の要件を定めているところ、今般、出入国在留管理庁においては、外国人の受入れ・秩序ある共生のための総合的対応策（令和 8 年 1 月 23 日外国人の受入れ・秩序ある共生社会実現に関する関係閣僚会議）を踏まえ、在留資格「永住者」について、その位置付けを明らかにするとともに、同位置付けを前提とした永住許可の審査に当たって考慮すべき事項についての基本的な考え方を示すべく、永住許可に関するガイドラインの改定案を作成しました。

つきましては、本件について、広く国民の皆様から御意見をいただきたく、以下の要領により意見の募集をいたします。

意見募集要領

1 意見募集対象

永住許可に関するガイドライン改定案

2 意見募集期間

令和 8 年 8 月 4 日（火）～令和 8 年 9 月 3 日（木）（必着）

※ 郵送の場合も、募集期間内の必着とします。

3 意見の提出方法

御意見は理由を付して、次に掲げるいずれかの方法により提出してください（様式は自由）。電話による御意見は受け付けておりませんので御了承ください。

（1）電子政府の総合窓口（e-Gov）を利用する場合

電子政府の総合窓口（e-Gov）（<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public>）内の本案件に係るパブリックコメントのページから意見提出フォームにアクセスし、必要事項を記入の上、提出してください。

※ 利用可能な OS やブラウザは、電子政府の総合窓口（e-Gov）に準拠します。御使用の環境から提出できない場合は、下記（2）又は（3）のいずれかの方法により提出願います。

（２）電子メールの場合

電子メールアドレス：gyoumushitsu2chousa★moj.go.jp

出入国在留管理庁在留管理支援部在留企画室 宛て

- ※ 送信の際には「★」を「@」（半角）に変更してください。
- ※ 必ずメール本文にテキスト形式で記載してください。添付ファイルやURLへのリンクによる御意見は受け付けられません。
- ※ メールの件名を「パブリックコメント（永住許可に関するガイドライン改定案）」（全て全角）としてください。

（３）郵送の場合

〒100-8973 東京都千代田区霞が関 1－1－1

出入国在留管理庁在留管理支援部在留企画室 宛て

- ※ 封筒に赤字で「パブリックコメント（永住許可に関するガイドライン改定案）」と記載してください。

4 意見の提出上の注意

- 提出していただく御意見は日本語に限ります。
- 上記１の意見募集対象に関するもの以外の御意見は、提出意見として取り扱わないことがありますので、あらかじめ御了承願います。
- 個人の場合は、氏名・住所等の連絡先を、法人の場合は、法人名・所在地を記載してください（御意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認のために利用します。）。

5 その他

- 提出された御意見に対する個別の回答はいたしかねますので、あらかじめ御了承願います。
- 提出された御意見は、氏名、住所、連絡先等の個人情報を除き、また、必要に応じて整理又は要約した上で公表します。
- 御意見とともに提出された氏名、住所、連絡先等の個人情報は、本件意見募集に関する業務にのみ利用し、それ以外の業務には利用しません。また、当該個人情報は、法令に基づく場合を除き、事前に御本人の同意を得ることなく、第三者に提供しません。